

第 45 回 生産地における軽種馬の疾病に関するシンポジウム プログラム

主催：日本中央競馬会（JRA）

開催日時：平成 29 年 7 月 13 日(木) 10 時 00 分～15 時 00 分

開催場所：静内エクリプスホテル 2F（日高郡新ひだか町静内吉野町 3-1-1）

<開 会>

<開会の辞> 額田 紀雄（JRA 馬事部防疫課）

<開会挨拶> 木村 一人（JRA 馬事担当理事）

○シンポジウム 1（10 時 10 分～：発表各 20 分 総合討論 20 分）

馬鼻肺炎による流産対策

座長：佐藤 研志（北海道日高家畜保健衛生所 次長）、松村 富夫（JRA 参与）

- 1) 牧場における馬鼻肺炎流産の予防策
○富成 雅尚（JRA 日高育成牧場）
- 2) 日高管内における流産発生状況と ERV 継続発生防止への取り組み
○宮澤 国男（北海道日高家畜保健衛生所）
- 3) 馬鼻肺炎生ワクチン（エクエヌテクト ERP）について ー妊娠馬への効能追加ー
○大森 崇司（日本生物科学研究所）
- 4) 妊娠馬での馬鼻肺炎生ワクチンの使用方法に関する考察
○辻村 行司（JRA 競走馬総合研究所）
- 5) 総合討論（今後の課題など）

○帰朝報告(12 時 00 分～)

米国ケンタッキー州における繁殖牝馬および子馬の獣医療

○遠藤 祥郎（JRA 日高育成牧場）

..... 昼食（12 時 30 分～13 時 20 分）.....

○シンポジウム 2（13 時 20 分～：発表各 15 分+総合討論 15 分）

感染症対策ー有効な消毒法と医療施設における実践例

座長：丹羽 秀和（JRA 競走馬総合研究所）

- 1) 馬の医療関連感染症原因菌の生残性と各種消毒薬の効果
○越智 章仁（JRA 競走馬総合研究所）
- 2) JRA における *Clostridioides difficile* 感染症の発生状況と感染防止対策
○内田 英里（JRA 競走馬総合研究所）
- 3) 社台ホースクリニックにおける感染症対策 ーオゾンガス・オゾン水を利用した消毒ー
○鈴木 吏（社台ホースクリニック）
- 4) 総合討論（今後の課題など）

○一般講演（14 時 30 分～：発表 8 分+質疑応答 2 分）

座長：羽田 哲朗（JRA 日高育成牧場 生産育成研究室長）

- 1) 社台ホースクリニック馬細胞治療センターと ADRCs
○加藤 史樹（社台ホースクリニック）
- 2) 馬の黄体の超音波所見から何が読み取れるか？
○七尾 祐樹（NOSAI みなみ日高支所 中部家畜診療センター）
- 3) 抗ミュラー管ホルモン（AMH）値が微増した繁殖牝馬の 2 症例
○大塚 智啓（日高軽種馬農業協同組合）

<閉会の辞> 田嶋 義男（JRA 競走馬総合研究所）

<閉 会>